

こんにちは ふるいち順子です

※私からのお願い※ このニュースをお読みいただくことが大きな支えになります。ぜひ、読んでいただける方をご紹介ください。

発行 古市順子 真田町本原(竹室) 2543-3 ☎/FAX 72-3261 メール: huritij@ued.janis.or.jp ホームページ http://www.ued.or.jp/~hurutij/

NO. 224 2024年12月号



冬は厳しい寒さにも負けない葉牡丹がうれしいですね。(12/6)



相談事は、お気軽にご連絡ください

師走となり何かと気ぜわしい毎日ですが、体調、安全に留意して過ごしましょう。

日本共産党上田市議団では毎年、来年度の「上田市政と予算に関する要望書」を市長に提出し懇談しています。今年も寄せていただいた要望をまとめ、11/28に行いました。項目は昨年より減らしましたが、新規項目も多くあります。主な新規項目について下記に記載しました。

上田市議会12月定例会は、11/25に開会しました。一般質問は、12/2～4に行われました。私は今年度、市の最重要課題である水道事業広域化について、3月、6月に続いて3回目の質問。また引き上げ案が提案されている水道料金について行いました。質問と答弁は次号に記載しますが、質問で確認できた事項等を裏面に記載しました。水道事業広域化についての市民説明会は、12/5から9か所で始まりました。「ご意見・ご要望については、上下水道審議会、議会にも報告する。市の方向性の判断にいかしていく。」という答弁もありました。また、市民意見募集も始まっていますので、お寄せいただければと思います。【詳細は裏面に記載】

臨時国会が始まり、衆院・参院で各党の代表質問がありました。日本共産党は田村委員長、小池書記局長が、裏金問題、経済政策、社会保障、能登地域の復旧・復興、沖縄・辺野古問題、核兵器禁止条約、選択的夫婦別姓実現など、暮らしと平和を守り抜く立場で質問しました。(12/6)

来年度上田市政と予算に関する要望書提出 (11/28)



土屋市長に「上田市政と予算に関する要望書」を手渡し、懇談しました。(市長、副市長、上田市議団、渡辺地区委員長)

市政全般にわたり、重点要望のみですが79項目です。

主な新規要望は・・・

- 今年7月「サントエナジーうえだ」が設立された。別所線への電力供給など、持続可能なローカル鉄道のモデルとなるよう、着実に事業を推進すること。
- 国において補正予算が検討されている。成立後は物価高騰対策、中小企業支援等市民生活と営業を支援する事業に速やかに効果的に活用すること。
- 医療費の窓口負担の完全無料化、3歳未満児の保育料軽減など、子育て支援を拡充すること。【修正】
- 特別教室へのエアコン設置、トイレの洋式化は、計画的にスピード感を持ってすすめること。【修正】
- 老朽化している学校施設の建て替え計画を明確にし財源を確保して、計画的にすすめること。
- 学校給食費の無償化は、学年ごとや一定割合補助など工夫して進めること。財源を国、県に求めること。【修正】

- 市営住宅長寿命化計画に基づき、市営住宅の建て替えを計画的に進めること。
- 償還払いの障がい者の医療費を窓口無料とすること。
- 乗客の需要に応じた運行ができるようサービス水準の最適化や、運転手確保を事業者と連携してすすめること。
- 水道事業広域化については、スケジュールが先にありきではなく、必要な議論や他自治体の状況を検証することなど、十分な時間を確保すること。
- 県営水道では生活保護世帯やひとり親世帯に対して減額制度を設けている。市でも検討すること。
- 今年のノーベル平和賞は、日本被団協が受賞した。戦後80年となる来年の平和事業は、憲法の恒久平和の条項が生かされるよう工夫すること。
- *12月定例会では、**医療費の窓口負担の完全無料化、特別教室へのエアコン設置、学校給食費の無償化**について、公明党と自民党議員が質問しました。前進することは歓迎ですが、**議員団では以前から取り組んでいます。**
- *懇談の中で、私は下記の点について発言しました。
 - ・「サントエナジーうえだ」の取組は別所線の輸送人員を増やすことも重要ではないか。
 - ・国民健康保険税は、今年度引き上げられたが、来年度また引き上げの検討がされているようです。基金だけでなく法定外繰り入れもできる項目もある。引上げは行わないように検討すべきではないか。
 - ・県営水道で実施している水道料金の減額制度は、ぜひ導入を検討していただきたい。

水道事業について、一般質問等で明らかになったこと

- 1) 任意協議会・市独自の財政シュミレーションについて
 - 統合しない場合の、市のダウンサイジングする施設は28で、1年で1億2千万円の縮減となる。費用の比較を示すとしていた染屋浄水場は含まれていない。(7億円の縮減で、1年にすると1,500万円ほどのため、という説明)
 - システム入替えの初期投資は、施設監視設備に25億円を見込んだが、他のシステムは通常経費で賄える。
- 2) 市長の基本的な考え方について
 - 10/30の「統合は上田市にメリットがある。」という発言は「広域化を判断したわけではない。」
 - 「広域化は水利権をはじめとする水道資産を企業団に譲渡することとなり、市としての水の自治を失うことになる。」との質問に「企業団議会を設け、市の意見を反映し関与できる体制を築く。」との答弁。「水道は住民の大切な資産だという意識が希薄ではないか。」と指摘しました。
- 3) 広域化に伴う施設整備計画について
 - 「国庫補助事業500億円のうち、282億円は、諏訪形浄水場から長野市の四ツ屋浄水場までの送水管2重化整備だが、上田市にメリットがあると考えているか。」との質問に、「国庫補助事業と同額の運営基盤強化事業があり、こちらに上田市の事業が多くあり、メリットがある。」との答弁でした。

調べると、単独事業119億円と合わせ619億円のうち、上田市の事業計画は147億円(23.7%)

4)水道料金について

- 水道料金は、人件費、動力費等の原価に利息と資産維持費を加えて定めるとされています。資産維持費は対象資産に資産維持率を乗じて算出する額とされ、市では今回は資産維持率1%として算入した。「今議会には18.5%の引き上げ案が提案されている。物価高騰が続き、市民生活が苦しい中、今までの市の失政ともいえる事情から大幅引き上げを行う事は理解が得られるか。市民へのていねい説明が必要・・・」と質問しました。
- 生活保護世帯とひとり親世帯への減額制度は県営水道では実施しており、導入を提案しました。「旧上田市では実施していたが、合併の際廃止された。」とのこと。

水道広域化基本計画(素案)などについての意見募集

- ・募集期間 12/2~2025年1/10まで
- ・資料の閲覧場所 ホームページ、本庁舎1階、各自治C
- ・意見の提出方法
 - 持参・・・上下水道局経営管理課【真田自治C3階】へ
 - 郵送・・・上田市真田町長 7178-1 経営管理課
 - 電子メール・・・keieikanri@city.ueda.nagano.jp
 - FAX 0268-75-1380

11/30 上小女性のつどい(弁護士 岸松江さんの講演)



演題は「私が生き生きと生活するために『ジェンダー平等を切り開いた女性たち』」

前号からの活動報告

- 11/17 竹室自治会代議員会
- 11/25 上田市議会12月定例会開会
上田駅前宣伝
- 11/28 上田市議団、来年度予算要望書提出・懇談
- 11/30 上小女性のつどい
- 12/2~4 上田市議会一般質問
- 12/ 5 広報広聴委員会
荒井自治会と地域の課題について話し合い

これからの予定(12/6現在)

- 12/ 7 菅平高原スノーリゾート冬山開き
- 12/ 8 新婦人上田支部年末お楽しみ会
- 12/ 9 上田市議会環境建設委員会
上田駅前宣伝
- 12/14 西部地区環境を考える会との懇談会
- 12/15 上小・東御生活と健康を守る会「餅を食べる会」総会
- 12/16 上田市議会12月定例会閉会
- 12/18 水道事業市民説明会(真田中央公民館)
- 12/22 竹室自治会代議員会、認定会

我が家の庭だより

今年も真田地域では、野沢菜まつりが2か所で行われました。お天気もまずまずで、大勢の来場者がありました。

私は、豚汁担当で、前日の野菜の下ごしらえに、手間がかかりました。でも仲間間で分担して準備や接待をして、忙しくも楽しい時間でした。事前に漬けていただいた野沢菜の切り漬けも好評で、レシピも持ち帰りの方が多かったです。私も後日収穫して、切り漬けにしました。



15日に予定されている、生活と健康を守る会の餅を食べる会に持ってくるよう依頼されているので、おいしく漬かるといいのですが・・・苦労さん会では男性が長漬けの漬け方をそれぞれ披露してくれてメモしてきました。毎年いろいろやっているのですが、試してみようと思っています。

大根の保存は、息子が調べて畑に埋めてくれました。花豆は、今年は暑かったせいか、本当に不作で、わずしか収穫できませんでした。多く栽培している友人も同じだったようです。里芋は、結構できていて、凍みないよう保存しました。



息子が熱心に栽培したサツマイモも今年は多く収穫できたようです。豚汁に里芋とサツマイモも入れて、好評でした。